

伊藤 勝巳 議員 識市会

平島地内の交差点に
歩行者用信号機の設置を

問

(1) 平島地内の交差点に信号機の設置要望があったが、その後の進捗状況を尋ねる。

この場所は、小中学生の通学路にもなっており、交差点より300m東では現在、水路工事が行われている。28年3月完成予定となっているので、工事完了後の交通量増加が予想される。

危険をなくすためにも一日も早く信号機の設置を要望する。

(2) 国道155号線と国道1号線の交差点に、その南に位置する県道新政成弥富線への大型車の通行不可と書いた看板が設置されているが、現状は大型ダンプ、トレーラーが通行しているのを見かける。

大変危険であるので、市

としても対策をしていただきたい。

すでに蟹江警察署へ要望済みだが、改めて地元自治会とともに要望したい

答 開発部長

(1) この要望箇所は、平島中土地区画整理事業で整備され、将来、主要地方道名古屋十四山線として県道に昇格(市から要望している)が予定される路線である。

朝夕の通勤・通学時には、自転車や自動車、歩行者の往来が著しく、交通量が多い路線で、この要望箇所は、ひので保育所も隣接しており、昨年度、市内の他の要望箇所も含めて、押しボタン式歩行者用信号機として蟹江警察署に要望している。現在、28年度区長申請に

よる信号機設置や横断歩道設置の要望について取りまとめた中で整理ができたから、今年度についても他の要望箇所とともに改めて地元自治会とともに蟹江署に要望していきたい。

答 市長
(2) 大型トラック、トレーラーの問題については、市としてはNUCT(名古屋ユナイテッドコンテナターミナル株式会社)やトラック協会に対して、平島の市

街地の中への通行を御遠慮くださいということを再三申し上げている。改めて要望を出していきたい。



▲平島地内の歩行者信号機設置要望箇所



▲国道1号線の大型車に向けた看板